



umango

クラウドストレージ
インポートコネクタ手順書

目次

目次	2
クラウドストレージ.....	3
A. 初めての認証.....	3
B. クラウドストレージインポートコネクタ設定	9

クラウドストレージ

クラウドストレージをインポートコネクタとして使用すると、「ネットワークフォルダ」をインポートコネクタとして使用する場合と同じように動作します。設定されたクラウドストレージに新しいファイルが受信されると、Umango によってフォルダー内のすべての新しいドキュメントを処理します。このフォルダーを、Umango でサポートされていない 複合機のスキャン先として使用したり、このストレージにドキュメントをコピーして貼り付けるだけで、Umango が自動的に処理したりできます。

Umango は、SharePoint、Google Drive、OneDrive、BOX、Dropbox、DocuShare Go、Docuware といったクラウドストレージをサポートしています。ほとんどのクラウドストレージの設定は同じです。このマニュアルでは SharePoint を例に説明します。その他のクラウドストレージについては、お問い合わせください。

処理を初めて クラウドストレージに接続する場合は、Auth 認証プロセスを使用して Umango のアクセスを許可する必要があります。クラウドストレージですでに処理を認証している場合は、[クラウドストレージのエクスポート設定](#)に進むことができます。

クラウドストレージを処理ソースとして設定するには、以下の手順に従ってください。

A. 初めての認証

1. 処理構成で、「ソース (1)」タブをクリックし、「コネクタ (2)」サブタブをクリックしてください。



ソース構成へのアクセス

2. 「コネクタの追加」ボタンをクリックしてください。



ソース追加ボタン

3. ご希望のクラウドストレージに「追加」ボタンをクリックします。この例では、Microsoft Sharepoint クラウドストレージを使用します。他のクラウドストレージのマニュアルが必要な場合は、お問い合わせください。



ご希望のクラウドストレージの追加ボタン

4. 「OAuth リクエストを送信する」 ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the 'SharePoint 設定' (SharePoint Settings) dialog box. It has tabs for 'SharePoint Account', '設定' (Settings), 'ポストプロセッシング' (Post-processing), and '選択フィルター' (Select filter). The '設定' tab is active. Under 'SHAREPOINT ACCOUNT (EMAIL ADDRESS)', there are two radio buttons: '認証されたユーザーのメールアドレスを使用する (Active Directory が必要)' and 'このメールアドレスを使用する' (selected). Below this is an empty text input field. The 'ユーザ認証' (User Authentication) section contains a paragraph of English text and a Japanese note: 'このプロセスにより、コネクタが必要なコンテンツへのアクセスが完全に承認されます。ユーザーは設定を続行できず、認証が完了するまで監視は開始されません。' Below this note, the 'OAuth リクエストを送信する' button is highlighted with a red box. Other buttons in this section include 'すべてのOAuthトークンを削除' and 'テナント管理者の同意'. At the bottom right are '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

認証リクエストの送信ボタン

5. 認証したい「メールアドレス (1)」を入力し、「送信 (2)」 ボタンをクリックしてください。

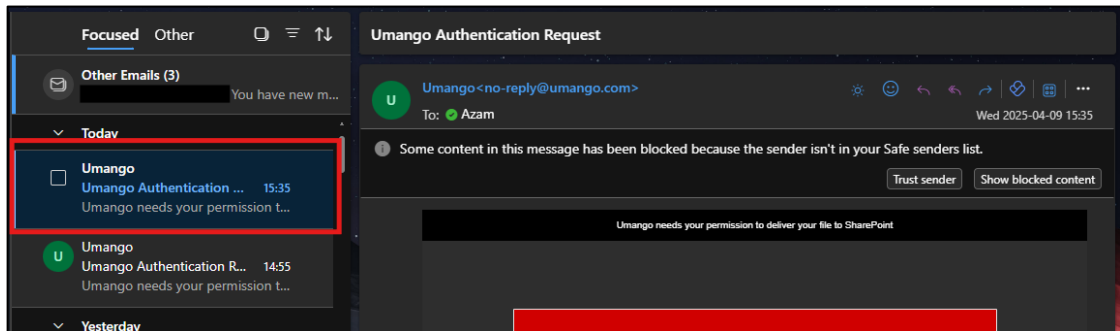
※複数のメールアドレスを入力する場合は、各メールアドレスを読点またはセミコロンで区切ってください。

The screenshot shows the '認証トークンリクエストを送信する' (Send authentication token request) dialog box. It contains a paragraph of English text: 'Type or paste in email addresses for the users you would like to send/resend token requests to. The recipients will receive an email asking to authenticate and provide permission for Umango to access SharePoint using their account.' Below this is a Japanese note: '各電子メール アドレスは、コンマまたはセミコロンで区切るか、各アドレスを新しい行に入力する必要があります。' Under the heading 'メールアドレス', there is a text input field containing 'test1@cosy.onmicrosoft.com, test2@cosy.onmicrosoft.com, test3@cosy.onmicrosoft.com'. This field is labeled with a red '1'. At the bottom, there are '送信' (Send) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The '送信' button is labeled with a red '2'.

認証メールの追加

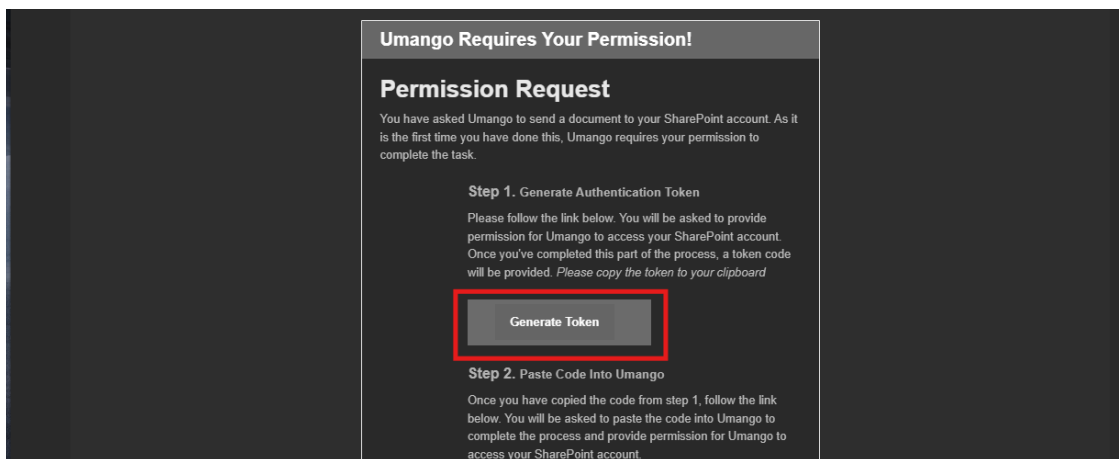
6. Umango 認証メールはメールボックスでご確認ください。

※メールがスパムボックスに到着する可能性があります。



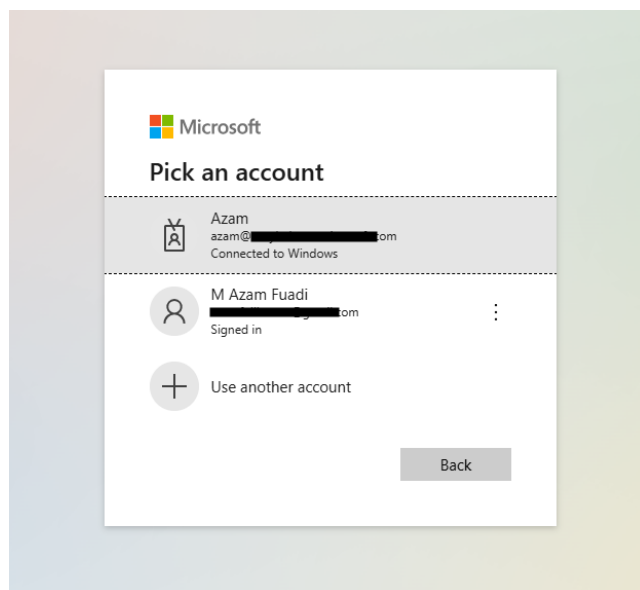
Umango からの認証メール

7. 「Generate Token」 ボタン（上から最初のボタン）をクリックしてください。



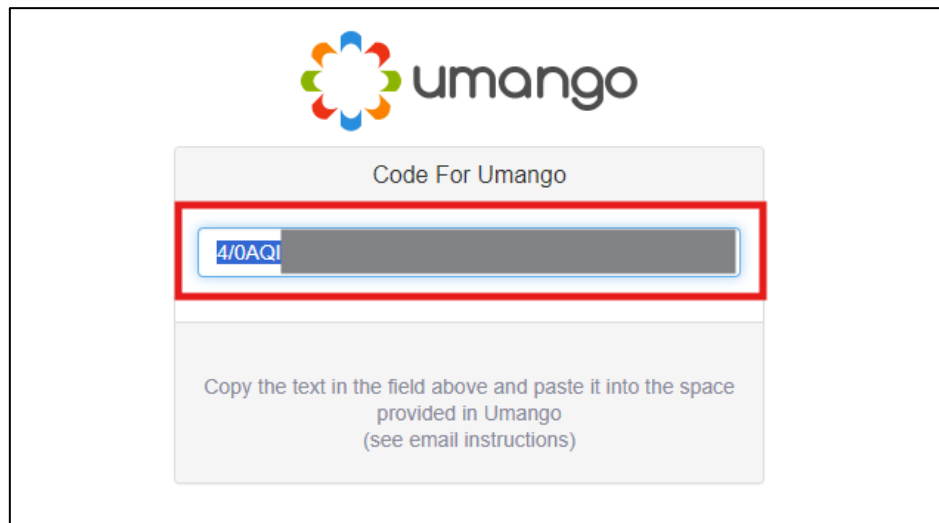
トークンを作成ボタン

8. Umango での認証に使用するアカウントを選択してください。



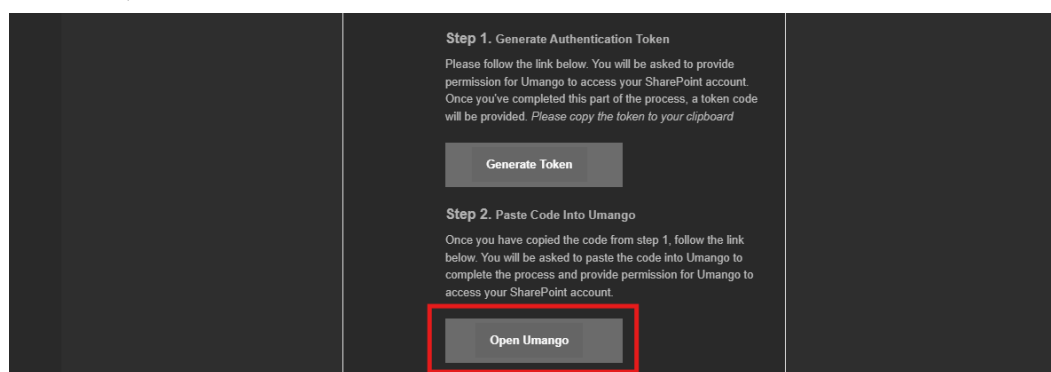
アカウントの選択

9. フィールド内のすべてのテキストをコピーしてください



Umango からの認証トークン

10. 認証メールに戻り、「Open Umango」ボタン (2 番目のボタン) をクリックしてください



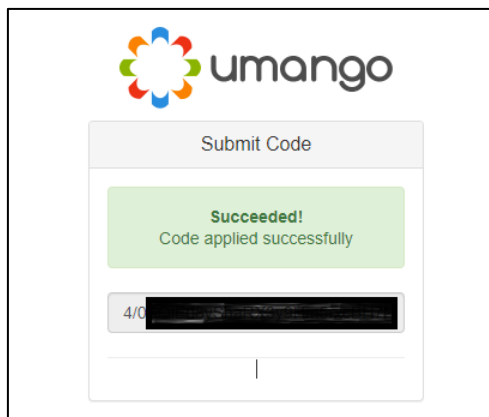
Umango にトークンの追加ボタン

11. テキストを「フィールド (1)」に貼り付けて、「Submit Code (2)」ボタンをクリックしてください



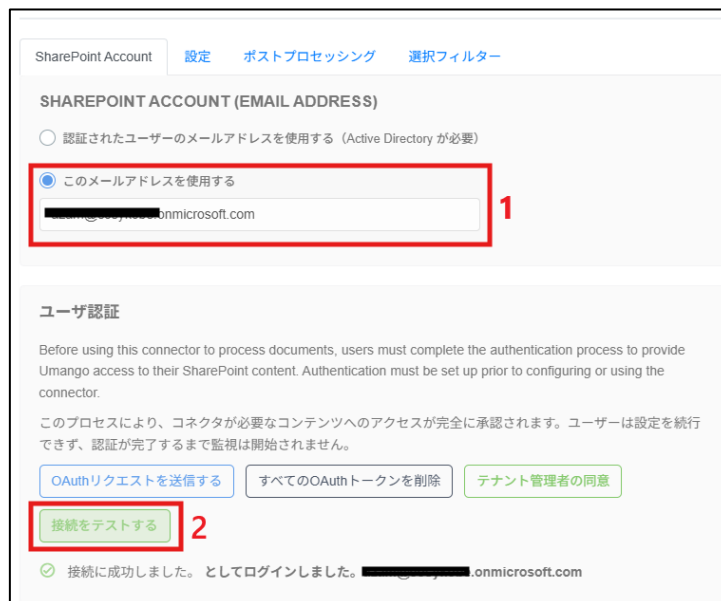
Umango の Sharepoint 認証

12. 緑色が表示されれば認証は成功しており、Google Drive へのドキュメントのエクスポートを開始できます



Sharepoint 認証成功

13. Umango ポータルに戻って、認証済みのドメインを使用するメールアドレス (1) を入力し、「接続をテストする (2)」ボタンをクリックして認証が成功したかどうかを確認します。



Sharepoint 認証成功

14. 手順 2 から【[クラウドストレージインポートコネクタ設定](#)】セクションに進んでください。。

B. クラウドストレージインポートコネクタ設定

1. ソース構成で、「構成 (b)」ボタンをクリックして、既に作成済みのインポートコネクタを再度開きます。または、「コネクタを追加」をクリックして新しいコネクタを作成し、手順 1～3 の【[初めての認証](#)】に従ってください。



ソースのアクセスタブ

2. クラウド ストレージにアクセスするときに Umango が使用するアカウントを選択します。

※認証されたユーザーのメールアドレスに基づいて、固定のメールアドレスまたは動的なメールアドレスを使用します（Active Directory が必要であり、テナントアクセス認証に推奨されます）



アカウントの選択

3. 「設定 (1) 」メニューをクリックし、「サイトの選択」をクリックして、Sharepoint のサイトを選択します。



「Sharepoint」のサイト選択

4. フォルダー ディレクトリ パスを入力するか、「青いボタン」をクリックしてフォルダー ディレクトリを参照します。



Sharepoint のフォルダ選択

5. Umango がフォルダ内の新しいファイルをチェックする間隔（分）を入力します。

SHAREPOINT SETTINGS
Retrieve SharePoint items with job services

Select SharePoint Site
Projectteam (https://.../team)

Choose a SharePoint site to begin configuration.

監視するフォルダを選択
Documents/UMANGO/UMANGOのテストフォルダ/ホットフォルダ/パワーポイント翻訳

フォルダが選択されていない場合は、フォルダのルートが監視されます。

フォルダをチェックする間隔 (分)
1

☐ 圧縮ファイルを解凍する
☐ Search all descendants of the watched site/folder

チェックする間隔の設定

6. 圧縮ファイルを自動的に抽出するかどうか、また子フォルダーも監視するかどうかを選択します。

SHAREPOINT SETTINGS
Retrieve SharePoint items with job services

Select SharePoint Site
Projectteam (https://.../team)

Choose a SharePoint site to begin configuration.

監視するフォルダを選択
Documents/UMANGO/UMANGOのテストフォルダ/ホットフォルダ/パワーポイント翻訳

フォルダが選択されていない場合は、フォルダのルートが監視されます。

フォルダをチェックする間隔 (分)
1

☐ 圧縮ファイルを解凍する
☐ Search all descendants of the watched site/folder

フォルダの設定

7. 「後処理 (1) 」メニューをクリックし、後処理の影響を受けるファイルを選択します (2) 。

SharePoint Account 設定 ポストプロセッシング 選択フィルター

後処理オプション

応募先:
☒ すべてのリソース
Umango は、処理されたすべてのリソースを評価してアクションを適用します。
☐ 選択フィルターに一致するリソースのみ
Umango は、フィルタリング ルールに基づいて各リソースを評価します。アクションは、指定された条件を満たすリソースにのみ適用されます。

アクション:
☐ 何もしないで
☐ フォルダからリソースを削除する
☒ リソースを別のフォルダに移動する

保存先フォルダを選択
Documents/UMANGO/UMANGOのテストフォルダ/処理されたフォルダ/パワーポイント翻訳

宛先フォルダは監視フォルダと同じにすることはできません。

ポストプロセッシングの設定

8. 後処理アクションを選択します（何もしない、処理済みのファイルを削除する、またはファイルを別のフォルダに移動する）。

SharePoint Account 設定 ポストプロセッシング 選択フィルター

後処理オプション

応募先:

☒ すべてのリソース
Umango は、処理されたすべてのリソースを評価してアクションを適用します。

☐ 選択フィルターに一致するリソースのみ
Umango は、フィルタリングルールに基づいて各リソースを評価します。アクションは、指定された条件を満たすリソースにのみ適用されます。

アクション:

☐ 何もしないで ①

☐ フォルダからリソースを削除する ②

☒ リソースを別のフォルダに移動する ③

保存先フォルダを選択

Documents/UMANGO/UMANGOのテストフォルダ/処理されたフォルダ/パワーポイント翻訳 ...

宛先フォルダは監視フォルダと同じにすることはできません。

ポストプロセッシングアクションの設定

9. 「選択フィルター（1）」メニューをクリックし、Umango で処理するファイルの種類を入力します。

SharePoint Account 設定 ポストプロセッシング 選択フィルター

フィルタールール

Filter File Type

ファイルの種類に基づいて、インポートされるファイルをフィルタリングします

*ポータブルドキュメント形式 (.pdf) *JPEG 画像ファイル (.jpeg) *JPEG 画像ファイル (.jpg)

*ポータブルネットワークグラフィック (.png)

このリストに含まれていないファイル 種類は無視され、処理対象として選択されません。

ファイルタイプフィルターの設定

10. 処理するファイルの名前と作成者をフィルタリングするための正規表現 (Regex) または単語または文を入力します。

フィルタールール

Filter File Type

ファイルの種類に基づいて、インポートされるファイルをフィルタリングします

*ポータブルドキュメント形式 (.pdf) *JPEG 画像ファイル (.jpeg) *JPEG 画像ファイル (.jpg)

*ポータブルネットワークグラフィック (.png)

このリストに含まれていないファイル 種類は無視され、処理対象として選択されません。

ファイル名のフィルター

REGEX((.*Umangoスキャン+.*)+\$)

名前がこの正規表現ルールに一致する場合（またはルールが空の場合）にファイルを選択します

Filter File Author

UmangoAutomate

Select the file when the author meets this regex rule (or the rule is empty)

ファイル名前フィルターの設定

11. 「保存」ボタンをクリックします。

[SharePoint Account](#) [設定](#) [ポストプロセッシング](#) [選択フィルター](#)

フィルタールール

Filter File Type

ファイルの種類に基づいて、インポートされるファイルをフィルタリングします

*ポータブルドキュメント形式 (.pdf)

*JPEG 画像ファイル (.jpeg)

*JPEG 画像ファイル (.jpg)

*ポータブル ネットワーク グラフィック (.png)

このリストに含まれていないファイル 種類は無視され、処理対象として選択されません。

ファイル名のフィルター

REGEX([.*Umangoスキャン+.*)+)\$

名前がこの正規表現ルールに一致する場合（またはルールが空の場合）にファイルを選択します

Filter File Author

UmangoAutomate

Select the file when the author meets this regex rule (or the rule is empty)

保存

キャンセル

保存ボタン